

24 牛ふん主体堆肥による地域内資源循環の取組（株式会社美郷の大地）

- 株式会社美郷の大地は、地域の家畜ふんを原料に堆肥を製造し、希望者には散布作業を代行することで、地域内有機質の積極的な循環を促している。

■ 国内資源の種類 ■ 肥料の種類・肥料名称

- ・牛、鶏ふん（65%）
- ・もみ殻（30%）
- ・戻し堆肥（5%）

- ・あんしん堆肥
美郷の大地



■ 取組の経緯・内容・成果

取組の経緯

- ・家畜ふんの処理に悩む地域の畜産農家からの要望を受け、国庫補助事業などを活用し、堆肥センターを設立した。

取組の内容

- ・地域の生産者が利用しやすいよう、希望者には製造者が散布を代行する体制を整備した。
- ・堆肥製造量の向上を図るため、2種類(ロータリーキルン方式とトップターン方式)の製造方法を導入している。

成果

- ・千畑「米の精」減・減栽培部会では、美郷の大地を活用した土づくりの特別栽培を行っており、実需からの評価を高めている。
- ・地域の特産品である薬用植物（桔梗、甘草）の栽培に美郷の大地を使用。
- ・当堆肥センターの設立により、畜産農家が周辺住民からのおいなどに関する苦情が大幅に減少し、町内の住環境の向上に貢献している。

■ 作物

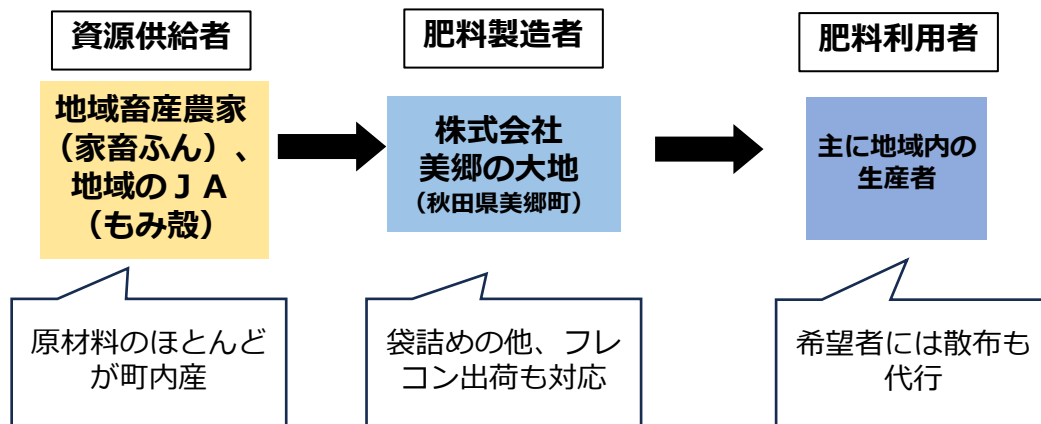
■ 主成分の含有量（%）・特徴等

N	P	K	CN比
0.8%	0.6%	1.0%	20.3

- ・牛ふんを主体とすることで、過剰な養分蓄積のリスクが低い、安心して利用可能な堆肥を供給。

- ・水稲
- ・大豆
- ・各種野菜

■ 主たる取組主体と肥料利用までの流れ



■ 今後の課題・取組

- ・環境に配慮した栽培体系に対応するため、利用者、堆肥センター、行政が一体となって、地域内有機質資源の積極活用を推進する。
- ・地域外流通による供給量の拡大も検討している。



製品画像

攪拌作業の様子
(トップターン方式)散布作業の様子
(マニユアスプレッター)